

12月議会に提案 前代未聞の小池悪政 有無を言わせず16項目削減

財政非常事態宣言による削減事業 (R7年11月5日通知分)			
1	学校給食等委託先法人の見直し	R7年12月議会	財団法人に改変、消費税分削減 4000万円
2	児童クラブ利用料引上げ	R7年12月議会	現行3千円→5千円。5千円→7千円。 8千円→1万1千円 1600万円
3	図書館中部分館廃止	R7年12月議会	R7年度で廃止 500万円
4	無我苑	R7年12月議会	茶代350円→500円。500円→650円 開館時間 P6～9 廃止 100万円
5	健康診断負担額引上げ	R7年12月議会	A=2千円→3千円。B=5千円→7千 円。C=8千円→1万円 500万円
6	使用料、手数料引上げ	R7年12月議会	他市比較で平均まで引上げ 1500万円
7	東部プラザ、コミセン	R7年12月議会	有料化
8	可燃ごみ袋の有料化	R8年3月議会	12～1月パブリックコメント
9	社会教育団体半額減免		減免廃止 1800万円
10	市バス、委託バス削減		R8年度～実施 800万円
11	きらきらウオーク廃止		R7年度で廃止 600万円
12	まちおこし補助		R8年度～実施 40万円
13	私立高校生授業料補助		R7年度で廃止。年間1万2千円/1人 300万円
14	障がい者・高齢者風呂券48枚廃止		半額自己負担に。R8年4月～
15	新築住宅建設補助金		R7年度で廃止 1200万円
16	少年スポーツ海外交流補助		R7年度で廃止 100万円
	学校給食費引上げ		検討中
	市役所開庁時間A9～P4	R8年5月～	会計任用パート職員時間カット

**1億3千万円削減のため
に市民を泣かすのか**
11月21日議会運営委員会が開かれ12月議
会が始まります。小池市長は9月24日に突
如「財政非常事態宣言」を発表しました。
11月5日付で市議会に第一次分として削減

施策を示したのです。そして発表から2カ
月半の12月議会に議案提案 有無を言わせ
ぬ」やり方です。
議案まとめて論議もさせぬのか
さらに議案は「使用料、利用料条例」に
まとめて提案。児童クラブや、保健センタ―、

市民病院、休日診療所などは福祉健康委員
会の所管です。
日本共産党の所属していない総務文教委員
会で押し通そうとする魂胆が見え見えます。
**給食費、都市計画税、
水道料金引上げも**

今回の発表では「精査中」などと明確に
示されていない削減や負担増もあります。
給食費引上げはどれだけあげるのか詰め
ていきます。しかし、4月からは小学校給
食費無償化が国制度で発足、小池市長の逆
行ぶりが浮き彫りです。年間2億5千万円
増額となる都市計画税引上げ、水道料金引
上げも大儲けをしている中でも、検討する
と言っています。

市長給与は1割減のみ

市長は無傷か!!」の声で給与削減しま
すが1割減のみ。退職金には言及していま
せん。議会へのやり方も、自分の公約を平
気で破り手のひら返して市民に負担を押し
付けるやり方は許しません。

物価高騰の中での、くらし切り捨ての施
策カットは、高齢者やこどもたち、子育て
世代の負担と不安を広げます。

他市比較で魅力のない碧南市にしてしまっ
ていいのでしょうか。トヨタ、JERAな
どの大企業に、全国8割の市が行なってい
る法人市民税8.4%にすることこそただ
ちに行なわせましょう。高市総理に医療介
護の報酬引上げと、病院守る交付金をただ
ちに行なうことこそ求めましょう。

打倒!! 小池友妃子市長のゴマカシ 財政
非常事態宣言」

勝手に決めないで共産党が申入れ 3回のごみ焼却場 現在の場所で、コンパクト・シンプルに

廃棄物処理方式等検討委員会 委員のみなさま
碧南市長、衣浦衛生組合管理者 小池友妃子様
高浜市長 杉浦 康憲様

2025年11月17日



3回の会議で決めないで
11月17日日本共産党の碧南市と高浜市議員団と市委員会は、碧南市と高浜市、衣浦衛生組合に、ゴミ焼却場は現在の場所でもシンプル・コンパクトに」と要望書を提出しました。
10月23日に大学教授4人と2民間専門家で検討会が開催されましたが、市当局は2号地多目的グラウンド前

ごみ焼却場建設についての要望書 3回のごみ焼却場は現行の場所でシンプル・コンパクトに
日本共産党碧南市議会議員団 山口 春美 磯貝明彦
日本共産党碧南市委員会委員長 岡本 守正
日本共産党高浜市議会議員 柴口 征寛 日本共産党高浜市委員会

衣浦衛生組合のごみ焼却場の建替えについて、ご尽力いただきありがとうございます。
さる10月23日に、第1回廃棄物処理方式等検討委員が開催され6名の委員の方々が様々なご意見をのべられました。

その時の資料には、現行の場所ではなく2号地多目的グラウンドを用地にすることを前提にし、詳しい資料（7カ所の候補地などについて）も添付されていません。

市民にとっては、ごみの搬出など日常生活に密着したことなのに、パブリックコメントなど市民に用地問題や遠地の2号地に決定することは問うこともないままです。

2号地グラウンドは県用地で、港湾計画の見直しなど県の手続きもまったくされていません。無償譲渡、貸与、売買なのかも未定のままです。

また、4m以上の浸水が予測される高潮対策では、標高4mの2号地多目的グラウンドは浸水すること書かれていません。市民や、隣接の荒居町住民は、現行の場所で風呂やプールなどの余熱利用施設を憩いの場所として日常的に利用しています。

2023年3月30日の情報公開で碧南市から得た資料には、2号地では購入金額は約12億円。現行の隣設農地では、1.5haで6千万円～2億円と試算されています。

現在地については、浸水問題もかさ上げや防水対策を行えばクリアできるとされてきました。活断層についても、今になって突然言い出したことです。

建設費の削減のためにも事務所など使えるものは活用することも必要です。プールも、令和6年度に天井落下対策を行うなど、今後の利用を見込んで手を入れています。

また検討委員会の中でも、発言されたように、安城市の広域化については受け入れ先の安城市が単独自立の立場を取っている以上、碧南市と高浜市は広域化にしばらくは自立した考え方で、新施設を早期に着手していくべきです。

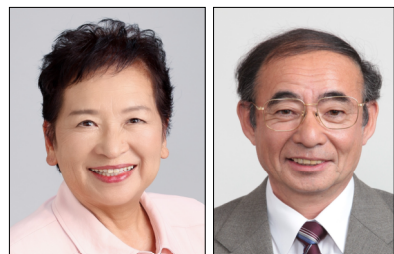
以上、主な問題点と碧南市高浜市の住民の考えをのべさせていただきます。

ごみ焼却場新設に対する要求事項

- 1, ごみ焼却場は、現在の場所で用地を確保し建設すること。
- 2, 2号地多目的グラウンドでの高潮被害。液状化対策による建設費試算もされていません。
- 3, 焼却場は今までの論議のように、110 t/日のコンパクトでシンプルなものとする。
- 4, 風呂、プール、事務所など使えるものは活用すること。
- 5, 安城市との広域化に縛られず、自立の立場で碧南市高浜市独自の焼却場にする。
- 6, 新たな産業廃棄物焼却場は、気候危機やゼロカーボンシティ宣言の両市の立場からも阻止すること。
- 7, 行政固有事務のごみ行政を担う衣浦衛生組合を存続し、職場と雇用を守ること。 以上

市民不在で決めないで
ごみ問題は市民にとって大切なことなのに、どこまで進んでいるのかもわからない。市民の声を活かしてこそ環境守るもとは」との声が寄せられています。
提」と決めつけました。委員からも土地は決まっていのか」とけげんの声も出ました。今後、12月に2回目を予定。3～4回の会議で決めようとしています。市民は現在の場所でも風呂やプールが使いたいというものです。土地も安く、現行の事務所も費用で済みます。

日本共産党碧南市議団



市議会議員 市議会議員
山口はるみ 磯貝明彦
☎42-8940 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 若松町 3-253

大軍拡・大増税許すな
12月19日(金) 19時行動
午前11時～12時 ピアゴ碧南東店
碧南市東浦町6-17

申込は
ここから



電車でも!海外でも! どこでも読める
しんぶん 赤旗 日曜版 電子版 990円/月
申し込みスタートしたよ!
日本共産党